

静観台グループ例会

於：サイエンスフィールド 2000. 9. 13

参加者 石浦（科学園）高松（仁美小）松本（国府小）田辺（福浜小）福井（伊島小）

今回の例会は、いろいろな話題についてたつぷりと話し込みました。例えば、総合学習について。総合とは何なのか、物事を細分化し分析的にとらえるのではなく、多面的に体験的にとらえていけば総合になるのではないか？ 学校行事は立派な総合学習ではないか…など。あるいは、問題解決について。問題解決の定義は何か。狭義の「問題解決」は果たして小学生に可能なのか…など。また、ブラック・ウォールの仕組みについて、偏光版とはどんなものなのか、それを子ども達に分かるように説明するにはどうすれば良いのか…と石浦先生からの鋭い質問が連発して、皆タジタジになりました。そして、気がつくと11時すぎ。石浦先生には遅くまで付き合ってください、申し訳ありませんでした。今度からは早く始めて、早く終わるようにしましょう。

【CDホバークラフト】高松

前回の例会で紹介していただいた、CDを使ったホバークラフトをB4とB5各1枚の資料にしてくださいました。例会には楽しい実験やユニークな授業プランが次々に持ち込まれますが、その多くはじきに記憶の片隅から消えていきます。ですから、このように資料にしておいてくださるとみなさんの財産という意味でとてもありがたいと思います。

いずれ、実験集を作るか未定に収録するかしたいと思います。みなさんも、これはと思うものを資料で残して下さい。

【サンクッカー】松本

段ボールとアルミホイルでサンクッカーを作りました。作業は意外に簡単で、学級で作ることも十分可能だろうと思います。今回は新聞紙を使った型紙から作っていったのですが、この型紙は不要かもしれません。また、1枚物の段ボールから切り出しましたが、パーツごとに作って貼りあわせるなら、大きな段ボールを探す手間も省けるかなと思います。開発を継続してもらいたいです。

【書籍紹介】高松・松本・福井

- ①「ガリレオ工場の科学あそび」滝川洋二，実教出版
- ②「100円ショップ大実験」大山光晴，Gakken
- ③「サイエンスEネットの親子でできる科学実験工作」

川村康文，かもがわ出版

【お知らせ】

サイエンス・フィールドには理科実験や理科教育に関する書籍が集まっています。ご利用ください。また、理科に関する書籍の寄贈を歓迎しております。よろしく！

